平成29年度 授業シラバスの詳細内容

科目名(英)	環境情報学特別演習Ⅰ（Environmental InformationEngineering Seminar Ⅰ）			授業コード	M001111
担当教員名	吉森 聖貴			科目ナンバリングコード	R30401
配当学年	1	開講期	通年		
必修・選択区分	必修	単位数	2		
履修上の注意または履修条件					
受講心得	授業時間に限らず，日常的な取り組みが重要です.				
教科書					
参考文献及び指定図書					
関連科目	環境情報学特別演習II				

授業の目的	特別研究を遂行するための基礎知識の習得、研究手法の学習を目的としています.
授業の概要	画像処理分野における基礎知識の習得と文献調査を通して課題を発見します．また，発見した課題解決に向けた研究計画の立案を行うとともに，計画にもとづいて調査・実験を進めます.

○授業計画	
学修内容	学修課題(予習・復習)
第 1 週 ： 課題の説明とスケジュール 本講義の趣旨と目的，講義の進め方などのガイダンスを行います.	
第 2 週 ： 画像処理の基礎学習(1) 本講義を進めるにあたり必要となる基礎知識について学習します.	
第 3 週 ： 画像処理の基礎学習(2) 第2週に引き続き，本講義を進めるにあたり必要となる基礎知識について学習します.	
第 4 週 ： 文献調査(1) 課題発見に向けた先行研究の調査を行います.	
第 5 週 ： 文献調査(2) 第5週に引き続き，課題発見に向けた先行研究の調査を行います.	
第 6 週 ： 既往研究のレビュー(1) 第4週～5週に渡って調査した内容をまとめます.	
第 7 週 ： 既往研究のレビュー(2) 第6週でまとめた内容を発表し，内容について討議を行います.	
第 8 週 ： 課題設定 これまでの講義の内容を踏まえ，課題の設定を行います.	

第 9 週 : スケジュールの立案(1) 第8週で設定した課題の解決に向けたスケジュールの立案を行います.	
第10週 : スケジュールの立案(2) 第9週で立案したスケジュールについて検討・見直しを行います.	
第11週 : 予備実験(1) 課題解決に向けた予備実験を行います.	
第12週 : 予備実験(2) 第11週に引き続き, 課題解決に向けた予備実験を行います.	
第13週 : データ整理(1) 第11週～12週で行った予備実験のデータを整理・分析します.	
第14週 : データ整理(2) 第13週に引き続き, 予備実験のデータを整理・分析します.	
第15週 : 中間発表 ここまでの内容を資料にまとめ発表を行います.	
第16週 :	

授業の運営方法	(1)授業の形式	「演習等形式」
	(2)複数担当の場合の方式	
	(3)アクティブ・ラーニング	
地域志向科目		
備考		

○単位を修得するために達成すべき到達目標	
【関心・意欲・態度】	強い関心を持って積極的に取り組める.
【知識・理解】	文献調査の内容を整理しまとめることができる.
【技能・表現・コミュニケーション】	取り組み内容を解りやすく資料にまとめ報告ができる.
【思考・判断・創造】	修得した知識を活用して課題解決ができる.

○成績評価基準(合計100点)			合計欄	100点
到達目標の各観点と成績評価方法の関係および配点	**期末試験・中間確認等(テスト)**	**レポート・作品等(提出物)**	**発表・その他(無形成果)**	
【関心・意欲・態度】 ※「学修に取り組む姿勢・意欲」を含む。			**20点**	
【知識・理解】 ※「専門能力〈知識の獲得〉」を含む。		**30点**		

【技能・表現・ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝ】 ※「専門能力〈知識の活用〉」「チームで働く力」「前に踏み出す力」を含む。		10点	10点
【思考・判断・創造】 ※「考え抜く力」を含む。		30点	

○配点の明確でない成績評価方法における評価の実施方法と達成水準の目安	
成績評価方法	評価の実施方法と達成水準の目安
レポート・作品等 （提出物）	
発表・その他 （無形成果）	